

DTX-PRO 自分のオリジナルパターン作成

自分のオリジナルパターン作成は、デモ曲「サテン・ドール」の音階設定パターンを変更して行う方法が便利です。

・変更するキット(KIT)番号の選択

DTX-PROのフロントパネル中ほど[KIT]ボタンを押し画面をKIT表示にします。

上部にある[−][+]ノブを回す、または中央下の[−]ボタン[+]ボタンでKIT番号を選択します。(例:KIT U001)

・キット名 (KIT NAME)を変更して保存

[STORE]ボタンを押し KIT STORE 表示にします。NAME 下のボタンを押します。

液晶画面表示[<] [>]の下ボタンを押して カーソルを移動させ[−][+]で文字 выбираます。

設定が終わったら、中央[OK] 下のボタン押してNAME 設定画面を抜けます。

KIT STORE表示を確認し、KITの保存先KIT番号を[−][+]で選択します

変更元(上のKIT番号)と同じ番号を選択し、STORE 下のボタンを押します。

・音階の設定画面へ

「MENU」ボタンを押します。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して Kit Edit を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して Inst を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

ボード番号1 の設定画面表示例:

```
KIT/INST  [ Snare]  
Category      User  
InstNumber  
15:[67 G3 CU ]
```

InstNumber の箇所で(メモリにインポート済みの)音階を設定します

・音階を設定したいTRIGGER入力の選択へ

その画面の右下の TRG 下のボタンを押します。 TRIGGER 入力選択画面になります。

[−][+]で音階を設定したいTRIGGER入力を選びます。

入力番号はボード番号とズれてるので入力番号ではなく、Inst 名で選んでください。

選んだら EXITボタンを押します。

・音階の設定

InstNumber のデータ入力画面になりますので、右上に出ている Inst名 を確認し、[−][+]で音階を選びます。

設定が必要なInst名は「サテン・ドール」のパターンリストをご覧ください。リストにないInst名は設定の必要はありません。

途中の Pad3、Pads5、Pad7 は設定不要です。

・一つのKIT音階設定パターン作成終了でKIT保存

[STORE]ボタンを押し、KITの保存先KIT番号を[−][+]で選択します

変更元(上のKIT番号)と同じ番号を選択し、画面表示のSTORE 下のボタンを押します。

右上部の Eマークが消えるのを確認します。

同様な方法で自分のオリジナルに必要なKITパターンを作成していきます。

・作成した音階設定パターンにFile NameをつけてUSBメモリに保存

USBメモリをDTX-PROのリアパネル[USB TO DEVICE]端子に接続します。

「MENU」ボタンを押します。液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して File を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して Save を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

[−][+]で AllKit を選びます。

液晶画面表示[▼]の下ボタンを押してファイル名の入力箇所へ移動、画面表示 NAME下のボタンを押します。

液晶画面表示[<] [>]の下ボタンを押して カーソルを移動させ[−][+]で文字を選びます。

設定が終わったら、中央[OK] 下のボタン押してNAME 設定画面を抜けます。

ファイル名を確認し、画面表示 SAVE下のボタンを押します。

画面が変わり、問題なければ YES 下のボタンを押します。

・その他 KITについて

KIT U010～ noass ins vo

ノーアサイン インスト ボイス
データクリア KITです

KIT U021～ CDEFGABC mid

ドレミファソラシド
トリガー入力で外部音源を鳴らすための設定です。MIDI機器またはPC(DAW)と接続します。
ひとつの音階に対し4つの音色をレイヤーで鳴らす設定です。

ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド
KIT U021

KIT番号	KIT名	ボード番号	2	3	4	5	6	7	8
		①	②	④	⑥	⑧	⑨	⑩	⑪
	Voice名=	SnareHd	Tom1Hd	Tom2Hd	Tom3Hd	RideBw	Crash1Bw	Crash2Bw	HHBwOp
U021	CDEFGABC	C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4
		C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4
		C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4
		C3	D3	E3	F3	G3	A3	B3	C4

音階の設定を変更する場合

「MENU」ボタンを押します。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して Kit Edit を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して Voice を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して Message を選択し、ENTERの下ボタンを押します。

【設定画面表示例】: ボード番号1 [SnareHd] でレイヤーA MIDI Ch 1 MIDIノート(音階) C3

```
KIT/VCE [ SnareHd ]      A
MessageType      note
      MIDI Note /Ch
      1:   60(C 3 )/1
      2: Off(    )/1
      3: Off(    )/1
      4: Off(    )/1
```

レイヤーAをMIDI Ch1、レイヤーBをMIDI Ch2、レイヤーCをMIDI Ch3 レイヤーDをMIDI Ch4 に設定
レイヤーは ABCDの4つ さらにレイヤーごとに最大4つのMIDIノート(Ch10以外は音階)を割り当て可能
ですが、あえて一つの音階を設定。

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して MIDIノートまたはMIDIチャンネルのデータ入力箇所を選択し
[−] [+]で音階またはMIDIチャンネルを選びます。

これでボード1 のレイヤー Aの設定は終了。

その画面の右下の TRG 下のボタンを押します。 TRIGGER 入力選択画面になります。

画面左下の LAYER > 表示下のボタンを押し LAYER: B を選択します

選んだら EXITボタンを押します。 画面表示右上 がBになっていることを確認し、レイヤーAと同じ音階と
MIDI Chは2を入力します。

同様にレイヤー Dまで入力します。 これでボード番号1の 設定は終了です。

[−] [+]で音階を設定したいTRIGGER入力を選びます。

入力番号はボード番号とずれて來るので入力番号ではなく、Voice 名で選んでください。

選んだら EXITボタンを押します。

ボード番号2の[TOM1Hd] レイヤー A を確認し

液晶画面表示[▲] [▼]の下ボタンを押して MIDIノートまたはMIDIチャンネルのデータ入力箇所を選択し
[−] [+]で音階またはMIDIチャンネルを選びます。

以降同様に、ボード番号8 [HHBwOp] のレイヤー D まで入力します。

[コンピュータとの接続]
ヤマハ電子マニュアル「DTX-PRO DTX-PROX リファレンスマニュアルfor Ver 2」の146ページをご覧ください

KIT U027～ User Kit

本来のインストデータや音程チューニングデータが残っているので、要注意です。
ほかのKITをコピーして使いましょう